

九建日報

発行所
株式会社 九建日報社
〒812-0018 福岡市博多区住吉5-9-19
電話 代表 092(431)5361番
FAX 092(431)7613番
購読料 1ヵ月6,300円

北九州支局 TEL093(921)5011
長崎支局 TEL095(827)5595
熊本支局 TEL096(363)1553
大分支局 TEL097(594)0518
宮崎支局 TEL0985(24)6688
鹿児島支局 TEL099(259)3426
<http://www.kyuukennippou.co.jp>

技術講習・現場見学会開く 佐賀県ミラクルソル協会



【佐賀】佐賀県ミラクルソル協会（原裕理事長）は18日、佐賀県シオファイバー協会及び佐賀県ニューレスア協会と共催で「ミラクルソル工法・シオファイバー工法・ニューレスア工法」の技術講習会及び現場見学会を唐津市で開催。参加者らは、環境に配慮した斜面緑化工法や既存モ

ルタル面をほつり取らず補強する技術などの説明に耳を傾けていた。原理事長は「ミラクルソルは吸収性の特徴を有する多孔質間隙構造と非吸収性の独立間隙構造があり、保水材や水質浄化材、軽量盛土材など多くの分野で活用されている。また、高度成長期に整備されたモルタルやコ

ンクリート吹付による法面が老朽化し、その多くが更新の時期にある。既設吹付コンクリートをほつり取ることなく補強できるニューレスア工法はコスト面に優れた工法として注目されている。これらの工法を現場に活かしてほしい」とあいさつ。

講習会では、日特建設九州支店の鶴留一技術部長が、老朽化した吹付法面の診断方法のほか、補修・補強の一つとして既設モルタル吹付面をほつり取らないニューレスア工法の特徴や施工事例を解説した。

原理事長は、「多目的環境材料ミラクルソルの活用技術」を題材に、ガラス廃材の再資源化に取り組んだ経緯やクロマゲロの陸上養殖を始めた独立行政法人水産総合研究

センターのまぐろ飼育研究施設でろ過材として採用されたことを説明した。

講習会のあと、参加者らは唐津赤十字病院の移転先となっている唐津市和多田の「地域医療センターエリア造成事業用地造成その1」の現場に移動し、ミラクルソル工法の一つであるミラクルボールを用いた斜面緑化の施工様子を見学した。

現場では、造成地の斜面に作業員が保水性のあるミラクルボールと生育基盤材などを混合したものを吹き付けた。日本建設技術の下平正徳副部長は「植物の活着や生育がよいことから、早期に斜面緑化を形成できるので地山と圧入基盤材との浸食崩壊を防止する効果がある」と説明した。